

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																								
	1 項	商工費		第 節		( 1 )	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																								
	2 目	商工業振興費		( )		( 3 )	地域福祉の復旧・復興																								
実施計画掲載ページ	P 152		中 事 業	消費者行政対策費・消費者行政活性化事業費																											
事業コード	002-101-003-00358		事 業 名	消費者行政対策事業																											
目的及び事業内容	<p>消費生活における安全・安心の確保のため、消費生活相談員を配置して消費者被害の未然防止と救済に取り組むほか、自立した消費者の育成を図るため、消費者教育と消費生活に関する啓発を推進する。また、消費者行政の機能強化を図るため、県が造成した地方消費者行政活性化基金により、H21年度から消費生活相談の機能強化・充実を図っており、消費者被害の防止とともに、市民の消費生活に関する安心確保に努める。</p>																														
取 組 実 績	<p>1 消費生活相談員による消費生活相談 消費者被害の未然防止と救済を図るため、消費生活相談員を配置し、聞き取りにより相談内容や問題点などを把握するとともに、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家を紹介するなど、問題解決に努めた。</p> <p>2 消費生活に係る啓発活動の実施 消費者の会や地区の婦人学級などの集まりに積極的に赴き、消費生活に関する啓発を行った。(年3回)</p> <p>3 消費生活相談窓口の強化 消費生活相談窓口の機能強化を図るため、事務機能の整備を行った。</p> <p>4 消費生活相談員等のレベルアップ 消費生活相談員の更なるレベルアップのため、研修参加機会の増強を行った。</p> <p>5 消費者教育・啓発活性化 消費者被害未然防止に向け、ラジオ放送・新聞広告等による啓発事業を実施するなど、各種情報提供・注意喚起を行った。</p> <p>6 一元化相談窓口緊急整備 一元的相談窓口への加入により見込まれる相談件数の増加に対応するため、消費生活相談員を1名増員配置した。</p>																														
成 果	<p>消費生活相談員の配置により、消費者からの相談に迅速かつ適切な対応を行うとともに、情報資料等の提供により、消費者への啓発に寄与した。</p> <p>H26年度消費相談件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金融・保険サービス</th> <th>運輸・通信サービス</th> <th>土地・建物・設備</th> <th>レンタル・リース・賃借</th> <th>他の行政サービス</th> <th>保健・福祉サービス</th> <th>工事・建築・加工</th> <th>食料品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>176件 (15.4%)</td> <td>202件 (17.7%)</td> <td>112件 (9.8%)</td> <td>68件 (5.6%)</td> <td>49件 (4.3%)</td> <td>110件 (9.6%)</td> <td>49件 (4.3%)</td> <td>28件 (2.5%)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>他の役務</th> <th>教養娯楽品</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>41件 (3.6%)</td> <td>50件 (4.4%)</td> <td>257 (22.8%)</td> <td>1,142件</td> </tr> </tbody> </table>							金融・保険サービス	運輸・通信サービス	土地・建物・設備	レンタル・リース・賃借	他の行政サービス	保健・福祉サービス	工事・建築・加工	食料品	176件 (15.4%)	202件 (17.7%)	112件 (9.8%)	68件 (5.6%)	49件 (4.3%)	110件 (9.6%)	49件 (4.3%)	28件 (2.5%)	他の役務	教養娯楽品	その他	計	41件 (3.6%)	50件 (4.4%)	257 (22.8%)	1,142件
金融・保険サービス	運輸・通信サービス	土地・建物・設備	レンタル・リース・賃借	他の行政サービス	保健・福祉サービス	工事・建築・加工	食料品																								
176件 (15.4%)	202件 (17.7%)	112件 (9.8%)	68件 (5.6%)	49件 (4.3%)	110件 (9.6%)	49件 (4.3%)	28件 (2.5%)																								
他の役務	教養娯楽品	その他	計																												
41件 (3.6%)	50件 (4.4%)	257 (22.8%)	1,142件																												
成果に係る評価	<p>災害に便乗した悪質商法や住宅欠陥トラブルなど、消費者被害の未然防止を図るためにも、事業を継続する必要がある。</p>																														
予算の執行状況	(単位：円)																														
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																									
10,234,000	9,762,551	6,422,778				3,339,773																									

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( )													
	1 項	商工費		第 節			( )													
	2 目	商工業振興費		( )			( )													
実施計画掲載ページ			中 事 業	商工業振興対策費																
事業コード			事 業 名	商業団体支援事業																
目的及び事業内容		市内における商工業の総合的な発展による地域経済の活性化を図るため、これを担う重要な組織である商工会議所や商工会の健全な運営を支援する。																		
取組実績		1 商工業振興対策事業費補助金 3,000,000円 既存産業の振興育成、中心市街地活性化に係る各種事業等に対する石巻商工会議所への補助 2 中小企業振興対策事業費補助金 3,000,000円 中小企業相談所における経営改善普及事業（巡回相談、窓口相談等による金融、経営等の指導育成事業）に対する石巻商工会議所への補助 3 商工会事業費補助金 22,100,000円 各地域の小規模事業者の経営改善普及事業、一般指導事業に対する各商工会への補助 (1) 石巻市牡鹿稲井商工会 3,700,000円 (2) 石巻かほく商工会 9,400,000円 (3) 河南桃生商工会 9,000,000円																		
成 果		石巻商工会議所、石巻市牡鹿稲井商工会、石巻かほく商工会及び河南桃生商工会への補助を実施することにより、地域事業者への経営指導員による巡回指導や窓口相談、講習会等の開催や金融のあっせん、税務指導等が行われ、経営改善等による地域経済の活性化が図られた。 H26年度商工会議所・商工会会員数及び指導件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>年度末会員数</td><td>3,653 人</td></tr> <tr><td>指導件数</td><td>13,196 件</td></tr> <tr><td>巡回指導件数</td><td>6,847 件</td></tr> <tr><td>窓口指導件数</td><td>5,407 件</td></tr> <tr><td>集団指導件数</td><td>495 件</td></tr> <tr><td>個別指導件数</td><td>447 件</td></tr> </table>							年度末会員数	3,653 人	指導件数	13,196 件	巡回指導件数	6,847 件	窓口指導件数	5,407 件	集団指導件数	495 件	個別指導件数	447 件
年度末会員数	3,653 人																			
指導件数	13,196 件																			
巡回指導件数	6,847 件																			
窓口指導件数	5,407 件																			
集団指導件数	495 件																			
個別指導件数	447 件																			
成果に係る評価		地域の経済団体として、中小企業に対する技術や技能の普及、講習会の開催等の事業を実施することにより、地域経済社会の振興や商店街の活性化が図られること、また、震災により被災した企業もあったなか、商店街の復旧や復興には、商工会議所や商工会の相談や指導等が大きな役割を果たすと思われることから、事業を継続する必要がある。 なお、3商工会事業費補助金の平準化を図るため、会員数及び指導件数実績等をもとに適切な交付基準が設けられるよう検討中である。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	28,100,000	28,100,000				28,100,000														

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	( )													
	1 項	商工費		第 1 節	地域の風土に根ざした魅力や資源を守り育てる		( )													
	2 目	商工業振興費		( 1 )	個性ある地域をつくる		( )													
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業	物産振興対策費																
事業コード		006-001-001-00155	事 業 名	雄勝硯・伝統技術継承支援事業																
目的及び事業内容		年次計画を柱に実施される事業活動への支援を行い、地場産業の振興を図る。商品の需要開拓と販路拡大や後継者育成、各種展示会や物産展に参加し、産地PR事業を実施する。																		
取組実績		雄勝硯、雄勝石工芸品のPR、販路拡大など振興事業を実施した。 1 後継者の育成及び従事者の研修事業 (1) 技術・技法及び品質の維持 ア 後継者への指導、商品の検品、商標登録の実施 2 需要の開拓事業 (1) 各種展示会・物産展・広告宣伝事業 ア 消費者への情報提供、のぼり、ポスター等の作成 イ 各物産展における実演・販売、石工芸品の常設展示、産地PR 3 共同事業 (1) 原材料の共同購入・製品の共同販売 4 その他伝統的工芸品産業の振興事業 (1) 異業種交流事業 ア 他の工芸品産地との連携、情報交換、新商品開発等																		
成 果		雄勝石産業の振興を図るため、組合の事業基盤の強化に努め、また硯や雄勝石工芸品の需要拡大のため、大手スーパーや石巻市内外のホテルで常設にて石工芸品等の展示、販売を行っている。また県内外での物産展など積極的に参加しPR活動を行ったほか、製作体験を行うなど手作りの技と伝統文化に接する機会を提供することができた。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th>区 分</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>活動（PR）回数</td> <td>21回</td> <td>13回</td> <td>17回</td> </tr> <tr> <td>活動（PR）日数</td> <td>102日</td> <td>60日</td> <td>81日</td> </tr> </table>							区 分	H24	H25	H26	活動（PR）回数	21回	13回	17回	活動（PR）日数	102日	60日	81日
区 分	H24	H25	H26																	
活動（PR）回数	21回	13回	17回																	
活動（PR）日数	102日	60日	81日																	
成果に係る評価		H26年度に仮設工房が開所、これまでできなかった石の裁断、加工が可能となるなど、設備については震災以前に戻りつつある。しかしながら、震災以降は、組合員の減少も大きく、組合の自主財源が少ない中、事業の実施においては市の支援が不可欠となっていることから、事業を継続する必要がある。 ※H21年度から、補助金の交付目的を明確化するため、運営費補助金を廃止し、事業費補助金に一本化を図った。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	1,500,000	1,500,000				1,500,000														

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( )																													
	1 項	商工費		第 節		( )																													
	2 目	商工業振興費		( )		( )																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	物産振興対策費																															
事業コード			事 業 名	物産PR・イベント事業																															
目的及び事業内容		地場産品を広く紹介・宣伝し、販路拡大及び品質向上を促進して、地場産業の振興と育成を図る。																																	
取組実績		<p>石巻市の特産品のPR及び販売促進を図った。</p> <p>1 主な内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>場所</th> <th>開催日</th> <th>入込数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三陸直送!!海産物直売</td> <td>山形県米沢市</td> <td>6月20日~22日</td> <td>9,528</td> </tr> <tr> <td>谷地どんがまつり ※参加は14日のみ</td> <td>山形県河北町</td> <td>9月13日~15日</td> <td>93,000</td> </tr> <tr> <td>海の市</td> <td>秋田県湯沢市</td> <td>10月25日~26日</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>ひたちなか市産業交流フェア</td> <td>茨城県ひたちなか市</td> <td>11月1日~3日</td> <td>27,000</td> </tr> <tr> <td>文房四宝まつり</td> <td>三重県鈴鹿市</td> <td>11月23日~24日</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>上杉雪灯籠まつり</td> <td>山形県米沢市</td> <td>2月14日~15日</td> <td>155,000</td> </tr> </tbody> </table>						名称	場所	開催日	入込数(人)	三陸直送!!海産物直売	山形県米沢市	6月20日~22日	9,528	谷地どんがまつり ※参加は14日のみ	山形県河北町	9月13日~15日	93,000	海の市	秋田県湯沢市	10月25日~26日	5,000	ひたちなか市産業交流フェア	茨城県ひたちなか市	11月1日~3日	27,000	文房四宝まつり	三重県鈴鹿市	11月23日~24日	1,500	上杉雪灯籠まつり	山形県米沢市	2月14日~15日	155,000
名称	場所	開催日	入込数(人)																																
三陸直送!!海産物直売	山形県米沢市	6月20日~22日	9,528																																
谷地どんがまつり ※参加は14日のみ	山形県河北町	9月13日~15日	93,000																																
海の市	秋田県湯沢市	10月25日~26日	5,000																																
ひたちなか市産業交流フェア	茨城県ひたちなか市	11月1日~3日	27,000																																
文房四宝まつり	三重県鈴鹿市	11月23日~24日	1,500																																
上杉雪灯籠まつり	山形県米沢市	2月14日~15日	155,000																																
成 果		観光協会等と連携し、県外物産展への参加を行ったことにより、地場産品を広く宣伝し販売促進を行い、あわせて観光PRを行い、地域産業の振興を推進した。また、事業者に対しても、各種物産展の紹介を行うことで、販売機会の橋渡しと販路拡大を促進し、産業振興が図られた。																																	
成果に係る評価		本事業により、地場産品の宣伝による販路拡大促進及び観光PRを通じて他地域での認知度を向上させることは、本市産業の振興につながるため、今後も積極的に実施し地域産業の活性化を推進することとした。 また、物産及び観光PR事業については、長期的視野に立ち、継続的な事業展開が必要と考えている。																																	
(単位:円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	3,382,000	3,361,471				3,361,471																													

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 3 章	復興計画	( )	
	1 項	商工費		第 1 節		( )	
	2 目	商工業振興費		(4)		( )	
実施計画掲載ページ		P35	中 事 業	自動車関連産業振興推進費			
事業コード		003-001-004-00151	事 業 名	自動車関連産業振興推進事業			
目的及び事業内容		石巻地域における産学官が連携し、自動車関連企業等の有機的なネットワークの形成や関連情報の共有化等を図りながら、地域企業の技術力の向上等に努めることにより、自動車関連産業への進出や取引の拡大を促進し、もって石巻地域の自動車関連産業の集積を図る。					
取組実績		<p>1 石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会との連携</p> <p>(1) 新たな自動車部品の研究・開発</p> <p>ア 部会傘下の「IMプロジェクト」による新たな自動車部品の研究・開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「フロントガラスの霜取防止装置」の製品化に向けた研究</li> <li>・津波グッズ「FLOATING RESCUE SEAT (FRS)」の改良商品開発と販売開始</li> <li>・自動車販売ディーラーからの意見に基づく新規開発商品の研究</li> </ul> <p>(2) 企業の資質向上のための活動</p> <p>ア 研修事業(自動車関連産業集積部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みやぎ自動車産業振興協議会総会、とうほく自動車産業集積連携会議 (H26年6月5日: 仙台国際ホテル)</li> <li>・自動車講演会(主催事業) 講師: 日産自動車(株) 飯山明裕氏 (H26年6月20日: 石巻専修大学)</li> <li>・地域・広域連携推進報告会 講師: 石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会山本憲一部長 (H26年8月25日: 21世紀プラザ研究センター)</li> </ul> <p>イ 研修事業(IMプロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「熱電変換と熱・熱交換について」 講師: 東北大学 梶谷剛名教授 (H26年12月9日: 石巻ルネッサンス館)</li> <li>・講演「コミュニティ・カーシェアリング活動紹介」 講師: (一社)日本カーシェアリング協会 吉澤武彦代表理事 (H27年1月13日: 石巻ルネッサンス館)</li> </ul>					
成 果		石巻地域における産学官が連携して活動することにより、自動車関連産業等の有機的なネットワークが形成され、地元企業の技術力が向上している。 また、自動車部会傘下の「IMプロジェクト」が研究・開発した「津波グッズ」のほか、小電力の熱源となるゼコスヒーターを活用した霜取装置の研究開発や、自動車ディーラーの意見に基づく新商品開発研究が開始されるなど、一定の成果を上げている。 なお、「津波グッズ」については、自動車部品のユニット化受注に向けて自動車部会会員企業の内の出資者で組織する「(株)I・D・F」がH26年6月から販売を開始したウェットタイプに引き続き、使用者へのアンケート等に基づき改良されたドライタイプがH27年3月2日から新発売されるなど、開発商品の継続的研究・開発を行うための組織的体制が整いつつある。 こうした石巻地域の産学官連携による自動車に関する活動が評価され、自動車関連産業への参入及び取引拡大に向けた取組が着実に進んでいる。					
成果に係る評価		H26年度は、石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会を始め、傘下組織のIMプロジェクト、(株)I・D・F等による活動を積極的に支援するとともに、自動車関連産業への参入及び取引拡大に寄与しうる研修事業を実施するなど、成果を上げている。 今後も、引き続き自動車関連産業への参入及び取引拡大に向けた取組を積極的に支援していく必要がある。					
(単位:円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	994,000	885,184				885,184	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( 4 )	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	1 項	商工費		第 節		( 2 )	企業誘致と新産業の創出
	4 目	東日本大震災関係費		( )		( 1 )	産業の活性化と新産業の育成
実施計画掲載ページ		P200	中 事 業	企業立地等促進事業費			
事業コード		004-201-003-00531	事 業 名	企業育成支援事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		市内既存企業及び進出企業に対して、新たな産業の創出及び雇用促進の効果が期待できる事業として取り組む人材育成、研究開発、情報提供、業務支援の各事業への側面的支援を行うことにより、本市の産業振興と雇用の拡大を図る。					
取組実績		研究開発事業に係る助成金として、市内企業1社に対し、全国の水道事業体で使用実績のある当該事業所の特許を活用した常設型自動配水管監視装置の無線化の研究開発事業を行った。					
成 果		労働力人口が減少に転じることから、当該無線ユニットの開発により、水道施設の維持管理を少人数で、より効果的に運用可能な環境が構築され、全国の水道事業体に広く技術提供が可能となり、大きな成果が得られた。  石巻市産業創造助成金交付実績 ・研究開発事業 1件 2,500,000円 ・情報提供事業 0件 0円 ・業務支援事業 0件 0円 合計 1件 2,500,000円					
成果に係る評価		本事業のH26年度の交付実績は、研究開発事業1件という結果であった。 H26年度より3年間、震災により被災した企業に対する販路開拓・拡大に向け、助成金交付限度額を引き上げたところであったが、利用される企業が少なかったことから、積極的に利用いただけるよう、引き続き制度の周知に努めていく。 本市の産業の復興には、新たな産業の創出が不可欠であり、雇用の維持・促進にも繋がることから、今後も本事業を積極的に推進していく必要がある。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	10,000,000	2,500,000			2,500,000		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( )																					
	1 項	商工費		第 節		( )																					
	3 目	観光費		( )		( )																					
実施計画掲載ページ			中 事 業	観光振興対策費																							
事業コード			事 業 名	観光PR事業																							
目的及び事業内容		新鮮な海産物に代表される四季折々の食材や美しい自然など、本市の豊富な観光資源を積極的に情報提供することで、誘客を促進し、観光客の入込数の増加と地域経済の活性化を図る。																									
取組実績		<ol style="list-style-type: none"> <li>観光パンフレット等を作成・配布し、観光のPRに努めた。</li> <li>観光や物産振興を推進している(一社)石巻観光協会に対し、事業費及び運営費の一部を補助し、パンフレットの作成や地域間交流事業など、観光宣伝事業を展開した。</li> <li>慶長遣欧使節出帆400年事業を実施し、先人の偉業を後世に伝えるとともに観光振興に努めた。</li> <li>石ノ森萬画館を活用し、観光振興及び交流人口増を展開した。</li> <li>仙台・宮城デスティネーションキャンペーンにおいて、県等関係機関と連携を図り、パンフレットやポスターの作成、キャラバン等を行い誘客PRを行った。</li> <li>「東京アニメ・カーニバルinとしま2014」に石ノ森萬画館と共同で出店し、石巻のマンガ文化を首都圏にPRし、観光物産振興を図った。</li> <li>イベント等に参加し、観光PRに努めた。</li> </ol> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>場所</th> <th>開催日</th> <th>入込数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東京都庁キャラバン ※参加は6月6日～7日のみ</td> <td>東京都新宿区(東京都庁)</td> <td>6月4日～10日</td> <td>5,126人</td> </tr> <tr> <td>地域再発見プロジェクト 宮城産直市</td> <td>東京都台東区(上野駅)</td> <td>7月10日～12日</td> <td>4,759人</td> </tr> <tr> <td>東京アニメ・カーニバルinとしま2014※出店は20日、21日のみ</td> <td>東京都豊島区(豊島区民センター)</td> <td>12月19日～23日</td> <td>3,900人</td> </tr> <tr> <td>街道を結ぶうまいものめぐり</td> <td>仙台市(東北電カグリーンプラザ)</td> <td>2月3日～8日</td> <td>8,650人</td> </tr> </tbody> </table>						名称	場所	開催日	入込数(人)	東京都庁キャラバン ※参加は6月6日～7日のみ	東京都新宿区(東京都庁)	6月4日～10日	5,126人	地域再発見プロジェクト 宮城産直市	東京都台東区(上野駅)	7月10日～12日	4,759人	東京アニメ・カーニバルinとしま2014※出店は20日、21日のみ	東京都豊島区(豊島区民センター)	12月19日～23日	3,900人	街道を結ぶうまいものめぐり	仙台市(東北電カグリーンプラザ)	2月3日～8日	8,650人
名称	場所	開催日	入込数(人)																								
東京都庁キャラバン ※参加は6月6日～7日のみ	東京都新宿区(東京都庁)	6月4日～10日	5,126人																								
地域再発見プロジェクト 宮城産直市	東京都台東区(上野駅)	7月10日～12日	4,759人																								
東京アニメ・カーニバルinとしま2014※出店は20日、21日のみ	東京都豊島区(豊島区民センター)	12月19日～23日	3,900人																								
街道を結ぶうまいものめぐり	仙台市(東北電カグリーンプラザ)	2月3日～8日	8,650人																								
成 果		本市の更なる認知度向上のため、観光協会等の関係団体と連携して観光施設のPRを行った。 また、各種イベントの参加及び地域間交流事業を活用し、観光施設のPRにあわせて地場産品の紹介宣伝を行うとともに、市内で開催するイベント紹介など観光宣伝事業を展開し、観光・物産の振興を図った。																									
成果に係る評価		今後も関係団体と連携を図りながら効果的な事業を実施し、地域経済の振興を図っていく必要がある。 また、今年度においても慶長遣欧使節出帆400年事業の実施に伴い、地域の先人の偉業を内外に発信し、本市の歴史について広く周知を行ったことにより、観光の振興を図ることができた。 引き続き、観光施設等の復旧状況に応じた観光PR事業を展開していく必要がある。																									
(単位：円)																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	18,961,884	18,188,089			7,031,720	11,156,369																					

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を生かして元 気産業を創造するまち	復興計画	( )																																									
	1 項	商工費		第7節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		( )																																									
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		( )																																									
実施計画掲載ページ		P 42	中 事 業		観光振興対策費																																											
事業コード		003-007-001-00159	事 業 名		まつりイベント事業																																											
目的及び事業内容		各種まつりイベントの開催を支援することにより、地域産業の振興、地域伝統文化の継承保存及び地域住民の融和とコミュニティの形成による地域活性化を図る。あわせて、交流人口の増加による地域経済の活性化を推進する。																																														
取組実績		各種まつりイベント実行委員会に対して補助金・負担金を交付し、事業実施に当たっては実行委員会等への支援を行った。																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> <th>補助金・負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻川開き祭り</td> <td>7月31日～8月1日</td> <td>172,000人</td> <td>7,000,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>5月24日～25日</td> <td>10,000人</td> <td>1,700,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン渡波市民夏祭り</td> <td>8月15日</td> <td>2,000人</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>かほく夏祭り</td> <td>8月10日</td> <td>7,000人</td> <td>2,100,000円</td> </tr> <tr> <td>かほく産業まつり</td> <td>10月26日</td> <td>4,000人</td> <td>1,300,000円</td> </tr> <tr> <td>かなん市民まつり</td> <td>11月1日</td> <td>8,500人</td> <td>1,900,000円</td> </tr> <tr> <td>ものうふれあい祭り</td> <td>9月13日</td> <td>11,000人</td> <td>4,150,000円</td> </tr> <tr> <td>牡鹿鯨まつり</td> <td>10月5日</td> <td>3,000人</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>217,500人</td> <td>20,350,000円</td> </tr> </tbody> </table>							イベント名称	開催日	入込数	補助金・負担金	石巻川開き祭り	7月31日～8月1日	172,000人	7,000,000円	サン・ファン祭り	5月24日～25日	10,000人	1,700,000円	サン・ファン渡波市民夏祭り	8月15日	2,000人	200,000円	かほく夏祭り	8月10日	7,000人	2,100,000円	かほく産業まつり	10月26日	4,000人	1,300,000円	かなん市民まつり	11月1日	8,500人	1,900,000円	ものうふれあい祭り	9月13日	11,000人	4,150,000円	牡鹿鯨まつり	10月5日	3,000人	2,000,000円	計		217,500人	20,350,000円
イベント名称	開催日	入込数	補助金・負担金																																													
石巻川開き祭り	7月31日～8月1日	172,000人	7,000,000円																																													
サン・ファン祭り	5月24日～25日	10,000人	1,700,000円																																													
サン・ファン渡波市民夏祭り	8月15日	2,000人	200,000円																																													
かほく夏祭り	8月10日	7,000人	2,100,000円																																													
かほく産業まつり	10月26日	4,000人	1,300,000円																																													
かなん市民まつり	11月1日	8,500人	1,900,000円																																													
ものうふれあい祭り	9月13日	11,000人	4,150,000円																																													
牡鹿鯨まつり	10月5日	3,000人	2,000,000円																																													
計		217,500人	20,350,000円																																													
成 果		各まつりイベント事業の開催により、観光客誘致、地域産業のPR等による地域活性化、更に、地域文化の継承と郷土意識の向上、地域住民間の融和が図られた。 なお、鎮魂と復興をテーマに実施された石巻川開き祭りは、孫兵衛船競漕が完全復活したことにより、観光面でもにぎわいが創出され地域振興が図られた。																																														
成果に係る評価		各まつりイベントの開催により、地域住民、観光客など多くの方々との交流が図られ、地域活性化が推進されている。また、地域の伝統文化に対する意識向上にもつながり、イベントの果たす役割は大きい。 今後は、震災により規模縮小を余儀なくされているイベントについて、可能な限り震災前のイベント内容になるよう地域住民と協働していきたい。																																														
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
	20,350,000		20,350,000				19,930,000	420,000																																								

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( )													
	1 項	商工費		第 節			( )													
	3 目	観光費		( )			( )													
実施計画掲載ページ			中 事 業		サン・ファン・パウティスタパーク運営費															
事業コード			事 業 名		サン・ファン・パウティスタパーク管理事業															
目的及び事業内容		サン・ファン・パウティスタパークの適正な維持管理を図るとともに、市民の文化活動の向上と憩いの場を提供し、更に観光拠点として地域活性化及び地域振興の推進に寄与する。																		
取組実績		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 指定管理者</td> <td>公益財団法人慶長遣欧使節船協会</td> </tr> <tr> <td>2 指定管理料</td> <td>33,455,000円</td> </tr> <tr> <td>3 指定管理期間</td> <td>H25年4月1日～H28年3月31日</td> </tr> <tr> <td>4 利用者数</td> <td>134,621名</td> </tr> </tbody> </table>							1 指定管理者	公益財団法人慶長遣欧使節船協会	2 指定管理料	33,455,000円	3 指定管理期間	H25年4月1日～H28年3月31日	4 利用者数	134,621名				
1 指定管理者	公益財団法人慶長遣欧使節船協会																			
2 指定管理料	33,455,000円																			
3 指定管理期間	H25年4月1日～H28年3月31日																			
4 利用者数	134,621名																			
成 果		隣接されている宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）との一体的な管理運営により、相互の施設の魅力や集客力の向上を効率的に実施し、安定した管理運営が図られた。 また、市民や観光客に快適な憩いの場の提供を行い、更にイベント会場としても活用され、多くの来場者を迎えることができた。  ○サン・ファン・パウティスタパークを会場とした主なイベント <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>5月24日～25日</td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>慶長遣欧使節出帆400年記念事業「スペイン祭」</td> <td>10月5日</td> <td>2,000人</td> </tr> <tr> <td>石巻かきまつり</td> <td>11月23日</td> <td>30,000人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	開催日	来場者数	サン・ファン祭り	5月24日～25日	10,000人	慶長遣欧使節出帆400年記念事業「スペイン祭」	10月5日	2,000人	石巻かきまつり	11月23日	30,000人
事業名	開催日	来場者数																		
サン・ファン祭り	5月24日～25日	10,000人																		
慶長遣欧使節出帆400年記念事業「スペイン祭」	10月5日	2,000人																		
石巻かきまつり	11月23日	30,000人																		
成果に係る評価		東日本大震災の影響により長らく休館していた宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）が、H25年11月3日に再開館したため、H26年度は、震災後初の通年で運営となった。 今後も、観光客等利用者のニーズを的確に把握し、効果的な施設運営を展開したい。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	38,100,000		33,455,000					33,455,000												

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( )																															
	1 項	商工費		第 節			( )																															
	3 目	観光費		( )			( )																															
実施計画掲載ページ			中 事 業	観光物産情報センター運営費																																		
事業コード			事 業 名	観光物産情報センター ロマン海遊21管理運営事業																																		
目的及び事業内容		石巻市観光物産情報センター ロマン海遊21の適正な維持管理を図るとともに、観光客等に対する地域の観光物産情報、地場産品等の展示販売を通じて地域産業の振興及び地域経済の活性化に寄与する。																																				
取組実績		1 指定管理者 一般社団法人石巻観光協会 2 指定管理料 11,000,000円 3 指定管理期間 H23年4月1日～H28年3月31日 4 主な事業内容 (1) 地場産品の紹介・販売 (2) 観光情報の提供 (3) 「石巻・大震災学びの案内」の受付窓口 (4) 貸館事業																																				
成 果		<p>ロマン海遊21の適正な維持管理が図られたとともに、地場産品の紹介や観光情報の提供が有効に行われ、かつ観光物産振興に資する会議等の場として広く活用されたことにより、地場産業の振興及び地域経済の活性化が図られた。</p> <p>また、H26年度も前年度に引き続き石巻観光ボランティア協会による「石巻・大震災学びの案内」の活動拠点となったが、被災地を訪れる多くの方々に震災の恐ろしさと復興状況を伝えることができ、更に物産販売にも結び付くことにより復興の一助を担った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>情報提供件数</th> <th>売上金額</th> <th>貸館件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>127,525人</td> <td>58,661件</td> <td>35,284,709円</td> <td>57件</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>176,816人</td> <td>54,079件</td> <td>70,377,519円</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>253,134人</td> <td>84,990件</td> <td>113,056,665円</td> <td>105件</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>216,956人</td> <td>167,960件</td> <td>91,460,041円</td> <td>81件</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>174,659人</td> <td>276,196件</td> <td>74,352,263円</td> <td>119件</td> </tr> </tbody> </table>							年度	利用者数	情報提供件数	売上金額	貸館件数	H22	127,525人	58,661件	35,284,709円	57件	H23	176,816人	54,079件	70,377,519円	58件	H24	253,134人	84,990件	113,056,665円	105件	H25	216,956人	167,960件	91,460,041円	81件	H26	174,659人	276,196件	74,352,263円	119件
年度	利用者数	情報提供件数	売上金額	貸館件数																																		
H22	127,525人	58,661件	35,284,709円	57件																																		
H23	176,816人	54,079件	70,377,519円	58件																																		
H24	253,134人	84,990件	113,056,665円	105件																																		
H25	216,956人	167,960件	91,460,041円	81件																																		
H26	174,659人	276,196件	74,352,263円	119件																																		
成果に係る評価		<p>本市の観光及び物産振興を進める上で重要な施設であり、今後、ますます役割が大きくなると考えられる。</p> <p>H26年度においては、情報提供件数や貸館件数が増加し、本市の観光物産振興推進の拠点として役割を果たした。</p>																																				
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	11,000,000	11,000,000					11,000,000																															

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( )																									
	1 項	商工費		第 節			( )																									
	3 目	観光費		( )			( )																									
実施計画掲載ページ			中 事 業	石ノ森萬画館運営費																												
事業コード			事 業 名	石ノ森萬画館運営事業																												
目的及び事業内容		石ノ森萬画館の適正な維持管理を図るとともに、マンガ文化及び地域文化を発信することにより、市内内外の人々の交流の促進を図り、もって市における文化の発展と地域経済の振興に寄与する。																														
取組実績		1 指定管理者 株式会社街づくりまぼろ 2 指定管理料 50,000,000円 3 指定管理期間 H25年4月1日～H28年3月31日 4 主な展示活動（特別企画展） <table border="1"> <thead> <tr> <th>企 画 展 名</th> <th>開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MACROSS:THE MUSEUM ver. 1.01</td> <td>3月15日～7月6日</td> </tr> <tr> <td>サイボーグ009ワールド展 ～50年の軌跡～</td> <td>7月17日～9月28日</td> </tr> <tr> <td>マンガDEみる「石巻復興グルメ展～石巻の味力発信～」</td> <td>10月11日～1月12日</td> </tr> <tr> <td>攻殻機動隊原画展 in石ノ森萬画館</td> <td>1月17日～4月19日</td> </tr> </tbody> </table>							企 画 展 名	開催期間	MACROSS:THE MUSEUM ver. 1.01	3月15日～7月6日	サイボーグ009ワールド展 ～50年の軌跡～	7月17日～9月28日	マンガDEみる「石巻復興グルメ展～石巻の味力発信～」	10月11日～1月12日	攻殻機動隊原画展 in石ノ森萬画館	1月17日～4月19日														
企 画 展 名	開催期間																															
MACROSS:THE MUSEUM ver. 1.01	3月15日～7月6日																															
サイボーグ009ワールド展 ～50年の軌跡～	7月17日～9月28日																															
マンガDEみる「石巻復興グルメ展～石巻の味力発信～」	10月11日～1月12日																															
攻殻機動隊原画展 in石ノ森萬画館	1月17日～4月19日																															
成 果		<p>石ノ森萬画館の適正な維持管理が図られたとともに、マンガ文化及び地域文化の発信により、人々の交流を促進することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>うち有料入場者数</th> <th>入館料等収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>177,092人</td> <td>78,673人</td> <td>58,909,955円</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>69,000人</td> <td>30,376人</td> <td>23,469,961円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>240,155人</td> <td>127,791人</td> <td>96,189,310円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>170,144人</td> <td>86,602人</td> <td>66,470,282円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H23年度は震災により休館している。</p>							年度	利用者数	うち有料入場者数	入館料等収入	H22	177,092人	78,673人	58,909,955円	H23	—	—	—	H24	69,000人	30,376人	23,469,961円	H25	240,155人	127,791人	96,189,310円	H26	170,144人	86,602人	66,470,282円
年度	利用者数	うち有料入場者数	入館料等収入																													
H22	177,092人	78,673人	58,909,955円																													
H23	—	—	—																													
H24	69,000人	30,376人	23,469,961円																													
H25	240,155人	127,791人	96,189,310円																													
H26	170,144人	86,602人	66,470,282円																													
成果に係る評価		<p>H25年度は、リニューアルオープンにより多くの利用者があったが、震災前のH22年度の水準に戻りつつあることから、今後もより積極的に情報発信を行い、これまで支援をいただいたアーティスト等とのつながりを活かしながら、マンガ文化を発信し、施設の魅力向上や来場者の増加策を図っていく必要がある。</p>																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	50,000,000	50,000,000					50,000,000																									

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( )																											
	1 項	商工費		第 節			( )																											
	3 目	観光費		( )			( )																											
実施計画掲載ページ			中 事 業	マンガアイランド管理運営費																														
事業コード			事 業 名	マンガアイランド管理運営事業																														
目的及び事業内容		田代島の豊かな自然環境に親しみ、ふれあう場を設けることにより、自然への理解を深め、心身の健康を増進するとともに、住民と来訪者との交流による島の活性化に寄与する。																																
取 組 実 績		<p>1 マンガアイランド宿泊者数 569人(H26年4月～H26年10月) 前年比 57%増 内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>宿泊者数</th> <th>前年度宿泊者</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マンガロッジ</td> <td>496人</td> <td>310人</td> <td>160%</td> </tr> <tr> <td>テントサイト</td> <td>73人</td> <td>53人</td> <td>138%</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>569人</td> <td>363人</td> <td>157%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 自転車利用者数 314人(H26年4月～H26年10月) ※前年度利用者数 215人 内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>利用者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マウンテンバイク(大人用)</td> <td>211人</td> </tr> <tr> <td>マウンテンバイク(小人用)</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>電動自転車</td> <td>89人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>314人</td> </tr> </tbody> </table>							施設	宿泊者数	前年度宿泊者	前年度比	マンガロッジ	496人	310人	160%	テントサイト	73人	53人	138%	合 計	569人	363人	157%	種類	利用者	マウンテンバイク(大人用)	211人	マウンテンバイク(小人用)	14人	電動自転車	89人	合 計	314人
施設	宿泊者数	前年度宿泊者	前年度比																															
マンガロッジ	496人	310人	160%																															
テントサイト	73人	53人	138%																															
合 計	569人	363人	157%																															
種類	利用者																																	
マウンテンバイク(大人用)	211人																																	
マウンテンバイク(小人用)	14人																																	
電動自転車	89人																																	
合 計	314人																																	
成 果		施設の適正な管理運営により、利用者の田代島の自然への理解と心身の健康の増進が図られるとともに、住民と来訪者との交流による島の活性化が図られた。 宿泊者数は前年度比で57%増の569人となった。特にロッジ宿泊者は、前年度比で60%増の496人となった。それに関連して、島内散策用の自転車利用者数も前年度に比べ46%の増加につながった。																																
成果に係る評価		前年度と比較し宿泊者数及び自転車利用者数の増加が図られた。 今後も継続的な情報発信と島の資源の活用を通して、島民との交流促進を図り、マンガアイランドを島の中核施設とした、更なる観光誘客の促進を図っていきたい。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	6,628,252	5,866,834			1,445,128	4,421,706																												

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節			( 1 )	海とともに生きる
	4 目	東日本大震災関係費		( )			( 4 )	商業の再建復興
実施計画掲載ページ			P177	中 事 業	商工業復興対策費			
事業コード		003-104-001-00430	事 業 名	中小企業者支援事業〔復興基金〕				
目的及び事業内容		震災により直接被害を受けた市内中小企業者を支援するため、被災した施設及び設備の復旧に要する経費の一部を補助するもの。						
取 組 実 績		<p>1 補助対象者</p> <p>(1) 市内で事業を営んでいる中小企業者</p> <p>(2) 施設が全壊又はそれに準ずる大規模な被害を受け、事業を継続することが困難である者</p> <p>(3) 施設及び設備を復旧して市内で事業を再開又は継続する者で、かつ、当該復旧に要する経費が20万円以上である者</p> <p>(4) 東日本大震災発生以前に、到来した納期において納付すべき市税及び国民健康保険税を完納しており、かつ、事業内容が堅実な事業者</p> <p>2 補助対象工事</p> <p>(1) 被災した施設の修復、建替に要する経費（住宅と施設が一体となっている場合は、施設に要する経費に限る。）</p> <p>(2) 被災した設備の修繕又は入替に要する経費</p> <p>3 補助金の額</p> <p>補助対象経費の2分の1以内に相当する額（限度額100万円）</p>						
成 果		被災した市内事業者の施設復旧を支援することにより、地域経済の活性化を図った。 ・ 申請件数 239事業所（うち11件取下げ） 〔内訳〕 サービス業 5 件 不動産業 210 件 卸・小売業 5 件 宿泊・飲食業 3 件 建設業 3 件 ・ 交付金額 205,756,448円						
成果に係る評価		H26年度から、新たに補助対象業種を拡大し、不動産業のアパートや貸事務所も補助対象としたことで、申請件数、金額ともに大幅に増加し、より多くの事業所再開への支援が図られた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	205,756,448	205,756,448				205,756,448		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( 4 )	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる															
	1 項	商工費				( 2 )	企業誘致と新産業の創出															
	4 目	東日本大震災関係費				( 1 )	産業の活性化と新産業の育成															
実施計画掲載ページ		P200	中 事 業		企業立地等促進事業費																	
事業コード		004-201-003-00531	事 業 名		企業誘致等支援事業																	
目的及び事業内容		企業誘致の促進及び既存企業の支援により、新産業の育成及び既存産業の活性化等、本市のみならず石巻広域圏の産業振興を図る。また、安定的かつ持続的な就業の場を確保することによって、雇用の促進を図る。																				
取組実績		<p>石巻市企業立地等促進条例助成金交付実績</p> <table border="1"> <tr> <td>・企業立地助成金</td> <td>20 件</td> <td>31,762,500 円</td> </tr> <tr> <td>・上水道料金助成金</td> <td>1 件</td> <td>339,975 円</td> </tr> <tr> <td>・雇用奨励助成金</td> <td>1 件</td> <td>2,400,000 円</td> </tr> <tr> <td>・新産業等創出促進助成金</td> <td>3 件</td> <td>53,669,092 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25 件</td> <td>88,171,567 円</td> </tr> </table>						・企業立地助成金	20 件	31,762,500 円	・上水道料金助成金	1 件	339,975 円	・雇用奨励助成金	1 件	2,400,000 円	・新産業等創出促進助成金	3 件	53,669,092 円	計	25 件	88,171,567 円
・企業立地助成金	20 件	31,762,500 円																				
・上水道料金助成金	1 件	339,975 円																				
・雇用奨励助成金	1 件	2,400,000 円																				
・新産業等創出促進助成金	3 件	53,669,092 円																				
計	25 件	88,171,567 円																				
成 果		本市産業の活性化のため、企業誘致等を促進した結果、H26年度においては、助成金交付は22社、25件であった。 なお、22社のうち、H26年度に新たに交付企業となったのは11社で、115名の新規雇用があり、安定的かつ持続的な就業の場が確保され、雇用の促進が図られた。																				
成果に係る評価		H26年度は、22社に対して助成金を交付しており、立地企業等に対する支援を行うことにより、本市産業の復興及び活性化に繋がることから、今後も事業の内容を検討しながら継続していく必要がある。																				
(単位：円)																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	191,019,574	88,171,567				88,171,567																

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																												
	1 項	商工費				( 3 )	職の再建																																												
	4 目	東日本大震災関係費				( 1 )	雇用の維持と創出																																												
実施計画掲載ページ		P148	中 事 業		中小企業等融資関係費																																														
事業コード		002-301-001-00392	事 業 名		融資あっせん事業〔復興基金〕																																														
目的及び事業内容		事業資金を必要とする事業者への緊急経済対策として、H21年2月から保証料を50%補給、H22年度には、小企業小口融資利用者に対して保証料を100%補給するとともに、貸付利率を0.1%引き下げ2.2%としている。東日本大震災の影響により被害を受けた事業者を支援するため、災害関連枠を創設し、保証料補給及び利子補給（3年間）を実施する。なお、災害関連枠については、H26年度より、貸付限度額を500万円から1,000万円へ引き上げている。																																																	
取組実績		<p>1 事業者向け融資あっせん事業の実施</p> <p>(1) 中小企業融資あっせん</p> <p>ア 貸付限度額：2,000万円</p> <p>イ 貸付期間：運転資金7年・設備資金10年・併用7年</p> <p>ウ 貸付利率：年2.3%（1年以内のもの2.0%）</p> <p>エ 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、50%を補給</p> <p>(2) 中小企業融資あっせん（災害関連枠）</p> <p>ア 貸付限度額：1,000万円（H25年度までは500万円）</p> <p>イ 貸付期間：10年（据置期間2年以内）</p> <p>ウ 貸付利率：年1.5%</p> <p>エ 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、50%を補給</p> <p>オ 利子補給：直接被害を受けた事業者に限り、100%を補給（3年に限る。）</p> <p>(3) 小企業小口融資あっせん</p> <p>ア 貸付限度額：350万円</p> <p>イ 貸付期間：運転資金5年・設備資金7年・併用5年</p> <p>ウ 貸付利率：年2.2%（1年以内のもの2.0%）</p> <p>エ 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、100%を補給</p>																																																	
成 果		<p>上記事業の実施により、市内中小企業の経営の維持安定及び振興発展が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">預託額 (千円)</th> <th rowspan="2">融資枠 (千円)</th> <th colspan="2">融資状況</th> <th colspan="2">債務残高</th> <th rowspan="2">保証料補給 (円)</th> <th rowspan="2">利子補給 (円)</th> <th rowspan="2">損失補償金 (円)</th> </tr> <tr> <th>件数 (件)</th> <th>金額 (千円)</th> <th>件数 (件)</th> <th>金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業 融資</td> <td>664,000</td> <td>6,640,000</td> <td>71</td> <td>607,028</td> <td>232</td> <td>1,143,688</td> <td>8,853,081</td> <td>—</td> <td>12,548,989</td> </tr> <tr> <td>中小企業 融資 (災害)</td> <td>100,000</td> <td>1,000,000</td> <td>10</td> <td>80,000</td> <td>248</td> <td>552,270</td> <td>1,265,191</td> <td>8,810,314</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小企業 小口融資</td> <td>45,000</td> <td>225,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>8,995</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	預託額 (千円)	融資枠 (千円)	融資状況		債務残高		保証料補給 (円)	利子補給 (円)	損失補償金 (円)	件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)	中小企業 融資	664,000	6,640,000	71	607,028	232	1,143,688	8,853,081	—	12,548,989	中小企業 融資 (災害)	100,000	1,000,000	10	80,000	248	552,270	1,265,191	8,810,314	0	小企業 小口融資	45,000	225,000	0	0	10	8,995	0	—	0
区 分	預託額 (千円)	融資枠 (千円)	融資状況		債務残高		保証料補給 (円)				利子補給 (円)	損失補償金 (円)																																							
			件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)																																													
中小企業 融資	664,000	6,640,000	71	607,028	232	1,143,688	8,853,081	—	12,548,989																																										
中小企業 融資 (災害)	100,000	1,000,000	10	80,000	248	552,270	1,265,191	8,810,314	0																																										
小企業 小口融資	45,000	225,000	0	0	10	8,995	0	—	0																																										
成果に係る評価		一般枠については、H25年度から、震災前の水準までには及ばないが利用件数が増加している。災害関連枠は、件数の伸びはないが、貸付限度額を引き上げたことにより利用者の多くが限度額での利用となっていることから、一定の成果が出ているものと考えられ、事業を継続する必要がある。																																																	
(単位：円)																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																													
	872,427,000	840,477,575				827,928,586	12,548,989																																												



予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる														
	1 項	商工費				( 2 )	川とともに生きる														
	4 目	東日本大震災関係費				( 1 )	中心市街地商店街の復旧・復興														
実施計画掲載ページ		P176	中 事 業	商工業復興対策費																	
事業コード		003-104-001-00425	事 業 名	仮設施設整備事業〔復興基金〕																	
目的及び事業内容		復興までの間、壊滅的な被害を受けた中心商店街の仮店舗による営業再開を図ることで、中心市街地の災害復興を支援するために中心商店街や商工会議所等で組織する仮設店舗運営協議会が実施する中心市街地災害復興事業に対し助成金を交付する。 また、共有で使用する備品等について、中小企業基盤整備機構からの助成を財源に整備を行う。																			
取組実績		<p>中小企業基盤整備機構が整備した仮設店舗施設の運営管理を行う石巻立町仮設店舗運営協議会及び石巻まちなか復興マルシェ運営協議会に対し助成金を交付した。</p> <p>1 中心市街地災害復興事業助成金</p> <p>(1) 交付先：石巻立町仮設店舗運営協議会（石巻商工会議所内） 8,609,592円 仮設店舗名：石巻立町復興ふれあい商店街（石巻市立町二丁目157番1）</p> <p>(2) 交付先：石巻まちなか復興マルシェ運営協議会（榊街づくりまんぼう内） 7,203,037円 仮設店舗名：石巻まちなか復興マルシェ（石巻市中央二丁目5番7号）</p>																			
成 果		<p>成果指標である歩行者自転車通行量の実績値は目標値を下回ったが、石巻立町仮設店舗運営協議会及び石巻まちなか復興マルシェ運営協議会への助成金交付により、被災商店等の早期事業再開と中心商店街の活性化、消費者の利便性の向上等、被災した中心市街地商店街の復興支援が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>3,040人</td> <td>3,457人</td> <td>114%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>3,040人</td> <td>2,230人</td> <td>73%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	成果指標		達成率等	目標値	実績値	H25	3,040人	3,457人	114%	H26	3,040人	2,230人	73%
区分	成果指標		達成率等																		
	目標値	実績値																			
H25	3,040人	3,457人	114%																		
H26	3,040人	2,230人	73%																		
成果に係る評価		被災した中心商店街が仮店舗での営業再開を目的に設立した仮設店舗運営協議会の各種事業に対して助成金を交付することにより、事業再開に向けた意欲の向上や中心商店街の活性化、近隣住民の消費意欲の向上等が図られることから、中心市街地商店街の早期復興のため事業を継続する必要がある。																			
(単位：円)																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
	24,000,000	15,812,629			15,812,629																

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																		
	1 項	商工費				( 4 )	地域資源を活かす																																		
	4 目	東日本大震災関係費				( 1 )	観光業・施設の再生復興																																		
実施計画掲載ページ		P183 P184	中 事 業	観光物産復興対策費																																					
事業コード		003-401-002-00463 003-401-002-00464	事 業 名	物産市等開催・参加支援事業〔復興基金〕 石巻焼きそばフェスティバル実施事業〔復興基金〕																																					
目的及び事業内容		復興市等の実施やイベントへの参加に対して助成金を交付し、観光復興を図る。																																							
取組実績		<p>1 物産市等開催・参加支援事業費補助金の交付</p> <p>○補助対象者 市内に事務所を有する事業者等で組織する団体等</p> <p>○補助対象事業・補助額</p> <p>(1) 物産市等イベント開催支援事業…市が推奨する地元産品等の販売促進を伴うもので、石巻地域で開催する物産市等の事業 補助限度額：1事業につき75万円</p> <p>(2) 物産市等イベント参加支援事業…広域的な連携を目的に、石巻地域以外で開催される物産市等に参加し地元産品等の展示・販売する事業 補助限度額：1事業につき30万円</p> <p>2 石巻焼きそばフェスティバル事業補助金の交付</p> <p>○補助対象者 石巻焼きそばフェスティバル実行委員会</p> <p>○補助金交付額 3,500,000円</p> <p>・ご当地B級グルメ「石巻焼きそば」を活用した食のイベントにより、賑わいの創出を図った。</p> <p>3 雄勝復興祭りイベント事業補助金の交付</p> <p>○補助対象者 おがつ復興市実行委員会</p> <p>○補助金交付額 1,200,000円</p> <p>・おがつ店こ屋を会場に、年6回程度のイベントを実施し、賑わいの創出を図った。</p> <p>4 北上復興祭りイベント事業補助金の交付</p> <p>○補助対象者 石巻市北上地域物産振興協会</p> <p>○補助金交付額 1,000,000円</p> <p>・きたかみ復興市を開催し、賑わいの創出を図った。</p>																																							
成 果		<p>1 物産市等開催・参加支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>交付件数</th> <th>交付確定金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物産市等イベント開催支援事業</td> <td>9件</td> <td>9件</td> <td>5,280,000円</td> </tr> <tr> <td>物産市等イベント参加支援事業</td> <td>87件</td> <td>87件</td> <td>19,430,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>96件</td> <td>96件</td> <td>24,710,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 石巻焼きそばフェスティバル事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻焼きそばフェスティバル事業</td> <td>9月23日</td> <td>3,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 雄勝復興祭りイベント事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復興市</td> <td>各月</td> <td>5,420人</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 北上復興祭りイベント事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>きたかみ復興市</td> <td>12月23日</td> <td>1,000人</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	申請件数	交付件数	交付確定金額	物産市等イベント開催支援事業	9件	9件	5,280,000円	物産市等イベント参加支援事業	87件	87件	19,430,000円	計	96件	96件	24,710,000円	名称	開催日	入込数	石巻焼きそばフェスティバル事業	9月23日	3,000人	名称	開催日	入込数	復興市	各月	5,420人	名称	開催日	入込数	きたかみ復興市	12月23日	1,000人
事業名	申請件数	交付件数	交付確定金額																																						
物産市等イベント開催支援事業	9件	9件	5,280,000円																																						
物産市等イベント参加支援事業	87件	87件	19,430,000円																																						
計	96件	96件	24,710,000円																																						
名称	開催日	入込数																																							
石巻焼きそばフェスティバル事業	9月23日	3,000人																																							
名称	開催日	入込数																																							
復興市	各月	5,420人																																							
名称	開催日	入込数																																							
きたかみ復興市	12月23日	1,000人																																							
成果に係る評価		物産市等の事業経費の一部を補助することによって、本市特産品の普及が促進され、震災の影響により落ち込んだ地域経済を立て直すための一助となった。 また、石巻焼きそばフェスティバル事業については、「B-1グランプリ郡山大会」の出陣イベントとして実施し、本市及び「石巻焼きそば」の更なる知名度の向上を図った。 更に、復興イベントの助成を実施することで、地域振興と産業の活性化が図られた。																																							
(単位：円)																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	37,200,000	30,410,000			28,210,000	2,200,000																																			

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節		( 4 )	地域資源を活かす
	4 目	東日本大震災関係費		( )		( 1 )	観光業・施設の再生復興
実施計画掲載ページ		P184	中 事 業		観光物産復興対策費		
事業コード		003-401-002-00465	事 業 名		石巻観光ボランティア協会復興支援事業〔復興基金〕		
目的及び事業内容		震災の恐ろしさを学ぶため、被災地を訪れる多くの方々への対応を行っている石巻観光ボランティア協会に対して活動費を補助し、円滑な活動の促進を図る。					
取組実績		<p>震災後、激増している来訪者の対応等で負担が大きい石巻観光ボランティア協会に対し、研修等のための活動費を補助した。</p> <p>1 牡鹿研修（8月）…牡鹿地区の復興状況を視察し、意見交換等を行い、ガイドスキルの向上を図った。</p> <p>2 林家たい平・帝国ホテル研修（3月）…東日本大震災の後ご支援を頂いた林家たい平氏及び帝国ホテルに復興の現状を伝えるとともに、意見交換等を行い、ガイドスキルの向上を図った。</p> <p>3 新年研修（1月）…今後の「学びの案内」にあり方について会員による意見交換等を行い、ガイドスキルの向上を図った。</p>					
成 果		○ H26年度 大震災学びの案内 活動実績			○ H25年度 大震災学びの案内 活動実績		
		バス台数[台]	参加人数[人]	バス台数[台]	参加人数[人]	バス台数[台]	参加人数[人]
		4月	41	1,032	4月	55	1,388
		5月	79	2,338	5月	96	2,852
		6月	128	3,590	6月	145	3,794
		7月	87	2,065	7月	109	2,857
		8月	54	1,409	8月	76	2,086
		9月	94	2,373	9月	111	2,853
		10月	124	3,211	10月	135	3,509
		11月	110	2,442	11月	116	2,910
		12月	25	634	12月	44	1,058
		1月	11	315	1月	16	312
		2月	24	420	2月	21	461
		3月	30	613	3月	45	1,054
		計	807	20,442	計	969	25,134
成果に係る評価		年間2万人を超える全国からの来訪者を案内しているが、研修の実施により、円滑な対応がされている。なお、被災地を訪問された方々は、土産等で地場産品を購入されており、生産・販売活動が刺激され、地域産業復興の一助ともなっている。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	500,000	500,000			500,000		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	( )	
	1 項	商工費		第 節		( )	
	4 目	東日本大震災関係費		( )		( )	
実施計画掲載ページ			中 事 業		観光物産復興対策費		
事業コード			事 業 名		まちなか観光推進事業〔復興基金〕		
目的及び事業内容		石巻の地場産品にマンガ及びアニメ作品等のラベルを付した商品開発並びにオリジナルマンガの作成により、マンガを活かした街づくりを推進する。					
取組実績		<p>「マンガを活かした街づくり」復興促進業務</p> <p>1 キャラクター活用による復興事業 キャラクター、マンガ及びアニメ作品等と石巻の地場産品とのコラボ商品を開発した。</p> <p>2 マンガを活かした観光事業 震災の記憶を残し、復興に向けての士気を高めることを目的に、プロの漫画家によるオリジナルマンガを制作した。</p>					
成 果		1 キャラクター活用による復興事業			2 マンガを活かした観光事業		
		漫画と地場産品のコラボによる新商品開発の一環として、石巻を紹介するフェイスताल及びクリアファイルのほか、製品ラベルに石ノ森章太郎氏等の作品を付した製品を開発した。			プロの漫画家によるオリジナルマンガを、次のとおり制作した。 ・マンガッタン Vol.5 定価：500円 3,000冊発行 ・マンガッタン Vol.6 定価：500円 3,000冊発行 ・マンガッタン Vol.7 定価：500円 3,000冊発行		
成果に係る評価		マンガを活かした事業展開により、マンガ文化及び地域文化を発信し、市内外の人々の交流の促進を図り、地域経済の振興に寄与することができた。今後も、より多くの人に石巻を知ってもらうため、地元企業と連携し新たな商品開発等を行っている。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	12,000,000	11,880,000			11,880,000		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( )	
	1 項	商工費		第 節			( )	
	4 目	東日本大震災関係費		( )			( )	
実施計画掲載ページ			中 事 業		企業立地等促進事業費			
事業コード			事 業 名		次世代施設園芸導入加速化支援事業			
目的及び事業内容			施設園芸を次世代に向かって発展させるため、施設の大規模な集約によるコスト削減、ICTを使用した高度な環境制御技術による周年・計画生産を行い、所得の向上と地域雇用の創出を図るため、木質バイオマス等の地域資源を活用した脱石油型エネルギー供給施設や高度な環境制御を行う園芸施設等を整備する事業者を支援する。					
取組実績			<p>国の次世代施設園芸導入加速化支援事業の趣旨及び目的を踏まえ、国事業を的確かつ円滑に実施することを目的とし、H26年5月1日に生産者、実需者、研究機関及び行政等で組織する「石巻次世代施設コンソーシアム」が設立され、事業推進に向けて、協議が行われた。</p> <p>また、事業主体である民間事業者に対し、コンソーシアムの運営経費のほか、園芸施設の整備に係る経費を補助し、調査・測量・設計のほか基盤整備付帯工事が実施された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代施設園芸推進に必要な環境整備の推進（コンソーシアム運営）に係る経費への補助 1件、50,400円</li> <li>・次世代施設園芸拠点の整備に係る経費への補助 1件、10,476,000円</li> </ul>					
成 果			コンソーシアムの開催により、事業スケジュール、今後の販売計画、施設整備に当たっての進捗状況等の情報共有が図られたほか、今後の事業実施に向けた各種課題等の解決に向けた協議が行われた。					
成果に係る評価			H28年度からの栽培開始に向け、引き続きコンソーシアムの構成員として、事業主体への側面的支援を行っていくとともに、栽培開始の技術実証等の取組みを継続して支援していく必要がある。					
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	860,500,000	10,526,400	10,476,000			50,400		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( )																			
	1 項	商工費		第 節			( )																			
	4 目	東日本大震災関係費		( )			( )																			
実施計画掲載ページ			中 事 業		企業立地等促進事業費																					
事業コード			事 業 名		創業支援事業〔復興基金〕																					
目的及び事業内容			産業競争力強化法に基づき地域における創業者（第二創業を含む。）の支援を行い、開業率の向上による本市産業の活性化及び雇用の確保を図る。																							
取組実績			<p>認定創業支援事業計画に基づき実施した特定創業支援事業の支援を受けた創業希望者は、登録免許税の軽減や創業融資枠の拡充などの特例を受けることができ、創業しやすい環境となるため、金融機関等の支援事業者と連携し、H26年6月20日に本市創業支援事業計画が国の認定を受けた。（H27年2月27日変更認定）</p> <p>国からの計画認定を受け、関係機関との連携を密にするため、石巻市創業支援事業者連携会議を設置し、毎月1回、定期的に会議を開催し、各機関の活動状況や改善点について情報共有等を行ったほか、本市独自の支援制度である「石巻市創業支援補助金制度」を創設した。</p> <p>石巻市創業支援補助金交付実績 1件 59,745円</p>																							
成 果			<p>H26年度は、各種創業支援事業の実施により、概ね目標値を上回る実績があるなど、創業を促すことができた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業支援事業の実施</td> <td>23</td> <td>30</td> <td>130%</td> </tr> <tr> <td>市独自補助金の交付件数</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>創業支援事業の実施による創業件数</td> <td>19</td> <td>30</td> <td>150%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	成果指標		達成率等	目標値	実績等	創業支援事業の実施	23	30	130%	市独自補助金の交付件数	5	1	20%	創業支援事業の実施による創業件数	19	30	150%
区分	成果指標		達成率等																							
	目標値	実績等																								
創業支援事業の実施	23	30	130%																							
市独自補助金の交付件数	5	1	20%																							
創業支援事業の実施による創業件数	19	30	150%																							
成果に係る評価			H26年度は、1名に対して補助金を交付しており、目標の交付件数には至らなかったものの、創業者に対する支援を行うことによって、本市産業の復興及び活性化に繋がることから、今後も事業の内容を検討しながら継続していくとともに、定期的に会議を開催しながら、創業希望者や本支援を通じて創業した者への適切なフォローアップに努めていく必要がある。																							
(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	10,000,000	59,745				59,745																				

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	( 4 )	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	1 項	商工費		第 節			( 2 )	企業誘致と新産業の創出
	4 目	東日本大震災関係費		( )			( 1 )	産業の活性化と新産業の育成
実施計画掲載ページ		P201	中 事 業		企業立地等促進事業費			
事業コード		004-201-003-00926	事 業 名		6次産業化・地産地消推進事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		農林漁業者と地域の様々な事業者との連携を強化し、創意工夫による地域資源の高付加価値化を図るため、1次産業、2次産業及び3次産業を営む事業者がネットワークを形成して取り組む新商品開発、新ブランドの確立等の事業に対して、予算の範囲内において石巻市6次産業化・地産地消推進助成金を交付する						
取組実績		1 施設整備に係る助成金として、市内企業1社に対し、加工施設及び保管施設の建設費を助成 2 販路開拓に係る助成金として、市内企業10社が共同で震災後初となる見本市の開催に係る事業費を助成						
成 果		1 加工施設及び保管施設の建設費を助成することにより、作業能率と衛生面の改善を図ることができた。 2 本見本市において県内外から量販店、百貨店、外食産業、水産関係のバイヤー及び食品関連業者等350社、800名の来場者があった。参加した企業の中には、商談の機会を得た企業があった。  石巻市6次産業化・地産地消推進助成金交付実績 ・新商品開発事業 0件 0円 ・販路開拓事業 1件 3,906,279円 ・施設整備事業 1件 1,790,460円 合計 2件 5,696,739円						
成果に係る評価		本事業のH26年度の交付実績は、販路開拓事業・施設整備事業それぞれ1件ずつという結果であった。 本事業はH26年度新たに創設された助成金のため、周知が十分に行き届かなかったことも実績に影響しているものと考えられる。 今後、H26年8月に開設した石巻市6次産業化・地産地消推進センターの取組との相乗効果により、助成金の周知を図るとともに、1次産業、2次産業及び3次産業を営む事業者間のネットワーク形成を促進し、新商品の開発や販路開拓に取り組む事業者の増加に努めることにより、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す仕組みを醸成する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	10,000,000		5,696,739				5,696,739	